

エコアクション 21

三建工業株式会社

環境活動レポート



実施期間 第47期 平成28年8月～平成29年7月

作成日 平成30年5月1日

目 次

- 1 会社概要、実施体制
- 2 環境方針
- 3 環境目標
- 4 環境活動計画
- 5 環境目標の実績
- 6 環境活動計画の実施状況、その結果及び次年度取組内容
- 7 環境活動取組状況(写真)
- 8 環境関係法規等の遵守状況のチェック結果
- 9 代表者による評価と見直し

1-1. 会社概要

事業所及び代表者名

事業所名 三建工業株式会社
代表取締役 新井 美智子

所在地(会社事務所・駐車場)

〒421-0113 静岡県静岡市駿河区下川原1丁目3番25号

資材置場

〒421-0113 静岡県静岡市駿河区下川原1丁目19番14号

事業の内容

土木工事業、とび・土工工事業、舗装工事業

事業の規模 第47期 平成28年8月～平成29年7月

資本金	3000万円	創業	昭和33年	資材置場面積	330m ²
社員数	9人	設立	昭和45年	排出量	440 t
売上高	105百万円	事業年度	8月～7月		
床面積	174m ²	駐車場面積	231m ²		

環境管理の責任者

環境管理責任者 野崎 充浩
連絡先 TEL 054-259-5271 、 FAX 054-259-7291
E-mail:sanken-nozaki@nifty.com

許可・資格

建設業許可

許可の有効年月日 平成24年12月1日から平成29年11月30日
静岡県知事許可 特定建設業(24)第817号
土木工事業、とび、土工工事業、舗装工事業

産業廃棄物収集運搬業許可 (実績なし)

第02201112827(静岡県許可)
許可の有効年月日 平成26年8月4日から平成31年8月3日

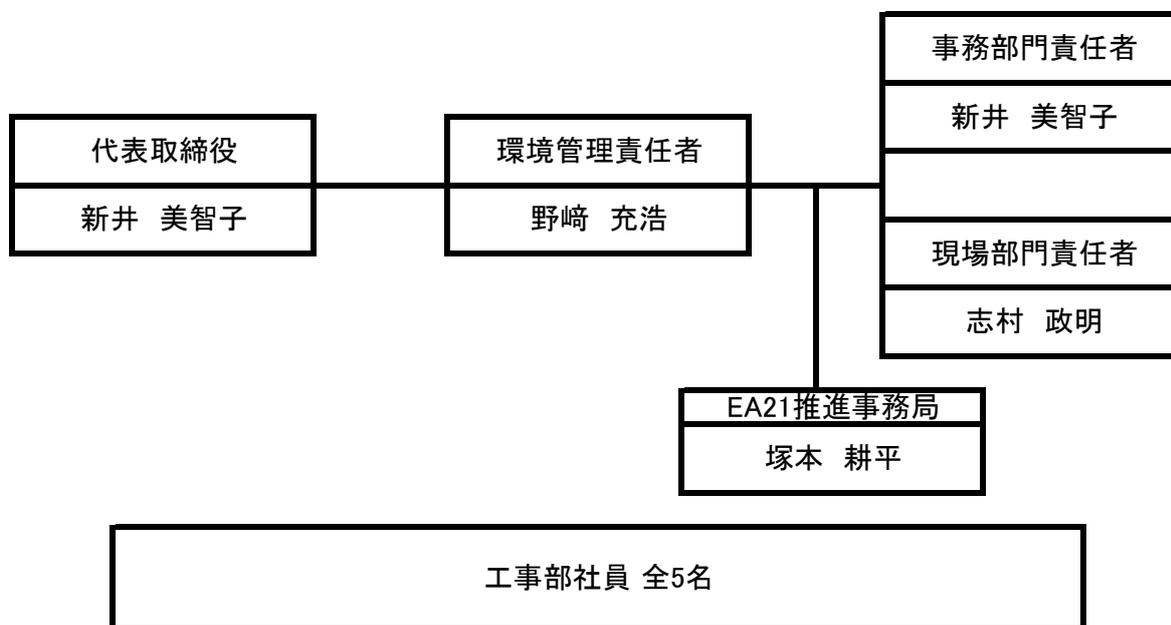
産業廃棄物の種類

廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、金属くず、ガラスくず、
コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類

産業廃棄物収集運搬許可車両

4tダンプトラック 2台
2tダンプトラック 1台

1-2. 実施体制



担当	役割・責任・権限
代表者(代表取締役)	<ul style="list-style-type: none"> ・エコアクション21に関する代表責任者 ・環境管理責任者の任命 ・環境目標、環境活動計画、環境活動レポートの承認 ・エコアクション21の実施における人材、設備、費用の用意 ・環境経営システムの見直し、評価
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境マネジメントシステムの事務上の責任者 ・環境活動の取組結果を代表者への報告 ・環境関連法規等の取りまとめ表の確認 ・環境目標、環境活動計画、環境活動レポートの確認
EA21推進事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・環境管理責任者の補佐 ・環境活動の実施・集計、是正・見直し・予防措置の管理 ・環境関連法規等の取りまとめ表に基づく評価の実施 ・環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 ・環境関連の外部コミュニケーション窓口
各部門責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・各部門の従業員に対する環境教育の実施 ・各部門における環境方針の周知 ・各部門に関する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 ・各部門における環境経営システムの実施 ・各部門における問題点のチェック及び予防処置の実施
各部門責任者	<ul style="list-style-type: none"> ・環境負荷の適正処理 ・現場における緊急事態への対応の為の訓練の実施、記録の作成 ・現場における作業員及び下請等の協力会社への環境方針の周知
全社員	<ul style="list-style-type: none"> ・環境活動計画に従い、環境目標達成のための活動

2. 環境方針

[会社理念]

三建工業株式会社は、土木建設工事の事業活動において、社員一人一人が、常に地球環境を意識し、創意工夫をもって地球環境の保全や循環社会へ積極的に取り組んでいます。

[行動方針]

- i. 事務所・現場での節電・節水・裏紙利用などを行う。
- ii. 再利用できるものはリサイクル(3R: Reduse, Reuse, Recycle)に努め、循環型社会に貢献する。
- iv. 環境汚染を防ぐため二酸化炭素・廃棄物などの最小限排出に努める
- v. 環境関連法令を遵守する。
- vi. 環境教育の実施

制定年月日 平成22年 9月30日
改定年月日 平成25年 5月20日

三 建 工 業 株 式 会 社
代表取締役 新井 美智子 印

3. 環境目標

- ・第47期削減目標は、第45期(H26.8～H27.7)を基準年と設定する。
- ・排出量は数値を売上高(百万円)で割ったもの排出量/売上高(百万円)とする。
- ・電力係数は、0.486(kg-co2kwh)を使用する。

今期

・二酸化炭素排出量

毎前年度目標値より1%ずつ削減

	単 位	基準年	削減目標		
		第45期 H26.8～H27.7	第46期 H27.8～H28.7	第47期 H28.8～H29.7	第48期 H29.8～H30.8
購入電量	KWh	2,325.0	2,301.8	2,278.7	2,255.9
	kWh/百万円	32.75	32.42	32.10	31.78
ガソリン	L	5,791.5	5,733.6	5,676.2	5,619.5
	L/百万円	81.6	80.8	80.0	79.2
軽油	L	6,973.3	6,903.6	6,834.5	6,766.2
	L/百万円	98.2	97.2	96.2	95.3
	kg-CO2/百万円	464.0	459.4	454.8	450.2

・廃棄物排出量

毎前年度目標値より1%ずつ削減

	単 位	基準年	削減目標		
		第45期 H26.8～H27.7	第46期 H27.8～H28.7	第47期 H28.8～H29.7	第48期 H29.8～H30.8
一般廃棄物	kg	204.00	201.96	199.94	197.94
	kg/百万円	2.87	2.84	2.81	2.78
産業廃棄物	t	965.50	955.85	946.29	936.82
	t/百万円	13.60	13.46	13.33	13.20

・総排水量

毎前年度目標値より1%ずつ削減

	単 位	基準年	削減目標		
		第45期 H26.8～H27.7	第46期 H27.8～H28.7	第47期 H28.8～H29.7	第48期 H29.8～H30.8
総排水量	m3	244	242	239	237
	m3/百万円	3.437	3.403	3.369	3.335

項目

目標

◎グリーン購入

エコ商品の導入

事務用品や現場資材でコストの増加が少ないものを導入する。(年間で事務用品は10品目を目標とする)

◎地域貢献活動

地域貢献活動への参加

工業会や地域の活動に積極的に参加する。

◎現場の環境配慮

現場内外で行う環境配慮

環境活動計画に記載されている項目の実施。(現場の工種等により対応する。)

※100万円当たりの数量の式: 項目の(全体数量/請負金額合計(2次製品を除く)×100000)

4. 環境活動計画

事 務 所

- 1 電気・水道等節電・節水を心がける。
- 2 パソコン・プリンター等の電気機器主電源OFF。
- 3 エアコンの設定温度を定める。(夏27度以上、冬24度以下)
- 4 事務用品の無駄遣いを無くし廃棄物を最小限する。
- 5 環境活動啓発活動(社内掲示、エコドライブ)
- 6 環境活動3か月毎の集計による活動状況分析
- 7 事務用品などのグリーン購入

現 場

- 1 環境活動自己計画及び評価報告書の実施
- 2 エコドライブでの環境活動
- 3 その日は必要な材料・道具などを予め予想し、無駄な荷物は載せない。
- 4 環境対策の備えられている重機や機械などを利用する。
- 5 エコアクション21の教育訓練実施
- 6 環境上の緊急事態への準備及び対応の訓練
- 7 現場備品(保安施設・道具)などのグリーン購入
- 8 アイドリングストップを心掛ける。(移動時・作業時)
- 9 車両点検の実施(タイヤの空気圧・オイル等)

その他の活動

- 1 地域のボランティア活動への積極的な参加。
(草刈り、ゴミ拾い、カーブミラー清掃など)
- 2 地域支援活動・再生資源利用促進活動、町内会活動の古紙(コピー紙、ダンボール、新聞紙)、ビン、カンの回収活動への参加

5-1.環境目標の実績

二酸化炭素排出量	単 位	削減目標 第47期	実績値 第47期	結果(達成率)	評価
購入電量	KWh	2,278.7	11,227.0	-393%	×
購入電量	kWh/百万円	32.1	129.6	-304%	×
ガソリン	L	5,676.2	3,556.9	37%	○
ガソリン	L/百万円	79.9	41.0	49%	○
軽油	L	6,834.5	14,697.8	-115%	×
軽油	L/百万円	96.3	169.6	-76%	×
二酸化炭素総排出量	kg-CO2	32,290.1	54,555.3	-69%	×
二酸化炭素総排出量	kg-CO2/百万円	454.8	629.6	-38%	×

評価及び来期の取組

二酸化炭素排出量・購入電力・軽油の実績、総量目標値及び工事高からの実績でも達成できませんでした。今回、現場にて水中ポンプを日中かけておかなければならないことがあり、購入電力が大幅に増えたことが原因と考えられます。軽油の使用は主に現場での建設機械燃料ですが、今期は直営班による建設機械作業が多かったため、使用量が増えたと考えられます。上記考察から現場条件に左右される実績もあり、来期は、数量の目標設定だけでなく各自が数値化できない環境目標を設定して活動する取組を取り入れます。

産業廃棄物	単 位	削減目標 第47期	実績値 第47期	結果(達成率)	評価
一般廃棄物	kg	199.90	152.00	24%	○
一般廃棄物	kg/百万円	2.82	1.75	38%	○
産業廃棄物	t	946.30	439.94	54%	○
産業廃棄物	t/百万円	13.33	5.08	62%	○

評価及び来期の取組

一般及び産業廃棄物の結果は、ともに目標値を目標値を達成出来ました。一般廃棄物は、無駄な印刷をしないように心掛けた結果だと思います。来期はさらに無駄を無くし、一般廃棄物削減を進めます。

		第47期	第47期	結果(達成率)	評価
総排水量	m3	239.0	231	4%	○
総排水量	m3/百万円	3.37	2.66	21%	○

評価及び来期の取組

当社では井戸水も使用していて固定経費の要素が高いものですが、工事の稼働状況で月毎の使用量に変化があります。来期の取組は、適切な水道水の利用を継続することとします。

5-2.環境目標の実績

◎グリーン購入	評価 ○…目標達成 ×…目標未達成
項目	評価
エコ商品の導入	○

評価及び来期の取組

今期も完成契約図書提出用ファイル等に環境対応型を使用するなどの取組を行うことが出来ました。来期も継続して取組みます。

◎地域貢献活動	評価 ○…目標達成 ×…目標未達成
項目	評価
地域貢献活動への参加	○

評価及び来期の取組

毎年参加する地域貢献で主催する自治会の皆様からも参加時に声をかけて頂き地域貢献活動は達成出来ているいると考えます。来期も継続して取組みます。

◎現場の環境配慮	評価 ○…目標達成 ×…目標未達成
項目	評価
現場内外で行う環境配慮	○

評価及び来期の取組

各現場にて対応可能な環境対策を行うことができました。来期も継続して取組みます。

6-1. 環境活動計画の実施状況、その結果及び次年度取組内容

事務所

達成度評価	達成					未達
	5	4	3	2	1	

取組み内容(第47期)		前期 第46期	今期 第47期	評価及び次年度取組み内容
1	電気・水道等節電・節水を心がける。	5	5	節電・節水は実行されています。継続します。
2	パソコン・プリンター等の電気機器主電源OFF。	3	4	取組は周知されています、継続します。
3	エアコンの設定温度を定める。 (夏27度以上、冬24度以下)	5	5	設備投資により、温度管理ができています。継続します。
4	事務用品の無駄遣いを無くし廃棄物を最小限にする。	3	3	活動状況分析からも着手工事書類及び完成図書作成時期は特に煩雑にならないように取組ます。
5	環境活動啓発(社内掲示、エコアクション)	2	3	エコドライブについての周知がされてきて、少しずつ対応できています。さらに徹底していきます。
6	環境活動3か月毎の集計による活動状況分析	2	2	全体使用量が完工高増により増えています。活動は継続し分析を有効に使えるよう取組みます。
7	事務用品などのグリーン購入	3	3	グリーン購入は、目標達成できました。しかし購入用品が固定化されているため今期取組では、新規のグリーン用品の購入を行っていく活動をしていきます。

6-2. 環境活動計画の実施状況、その結果及び次年度取組内容

現 場

達成度評価	達成  未達				
	5	4	3	2	1

取組み内容(第47期)		前期 第46期	今期 第47期	評価及び次年度取組み内容
1	工事における環境配慮、本来業務での取組の充実	1	2	エコアクション活動が周知され、意識した行動がされてきました。来期も今期活動を活かしていけるように取組ます。
2	エコドライブでの環境活動	2	3	エコドライブ活動が周知され、実施されています。継続します。
3	翌日の必要な材料・道具などを予め予測し、無駄な荷物を載せない	4	4	毎日の施工終了時の打ち合わせで必要なものを用意することが出来ました。継続します。
4	環境対策の備えられている重機や機械などを利用する (二酸化炭素排出対策型・低騒音型など)	3	3	会社の保有重機は二酸化炭素排出対策型、低騒音型に対応した重機になるため、徹底できています。取組継続ではレンタル品に関しても現場使用前に環境対策の有無を確認し環境活動を進めていきます。
5	エコアクション21の教育訓練実施	3	3	今期は、現場職員を含めた、現場事務所でのエコアクション活動も確実に実施されています。今期はこの教育訓練について施工計画書に記載し発注者様からも評価をもらえる内容にしていくことを取組とします。
6	環境上の緊急事態への準備及び対応の訓練	4	4	今期は、現場職員を含めた、現場事務所での安全訓練に環境災害への対応訓練を行っています。今期はこの安全訓練について施工計画書に記載し発注者様からも評価をもらえる内容にしていくことを取組とします。
7	現場備品(保安施設・道具)などのグリーン購入	4	4	取組は実施されています。来期も継続していきます。
8	アイドリングストップを心掛ける(移動時・作業時)	3	3	作業現場での取組として、アイドリングストップの掲示板を見やすい所に設置し、運転手に意識させました。来期も継続していきます。
9	タイヤの空気圧・オイルの交換時期のチェックを行う	3	3	タイヤの空気圧と、オイル交換時期を示す走行距離を定期的にチェックしました。来期も継続していきます。

6-3. 環境活動計画の実施状況、その結果及び次年度取組内容

その他活動

達成度評価	達成  未達				
	5	4	3	2	1

取り組み内容(第45期)		前期	今期	評価及び次年度取り組み内容
1	地域のボランティア活動への積極的な参加。(草刈り、ゴミ拾い、カーブミラー清掃など)	4	5	定例としている、地域清掃活動、地域交通安全活動への取組は実施されました。次年度も取組を継続します。
2	地域支援活動・再生資源利用促進活動、町内会活動の古紙(コピー紙、ダンボール、新聞紙)、ビン、カンの回収活動への参加	4	5	環境活動を通じて地元町内会への支援活動になると考えはじめました。社内での用紙等の削減にも取り組みながら、次年度もこの取組を続けます。

7-1. 環境活動実施状況(事務所)

エコドライブ・節電



古紙回収



節水



コピー用紙



ビン・缶分別



7-2. 環境活動実施状況(現場)

施工計画書(創意工夫実施状況)



施工計画書(創意工夫実施状況)



(作業により発生した竹を利用し、簡易階段を設置した。)

施工計画書(創意工夫実施状況)



安全施設スリム看板(NETIS登録商品)
(通行者の環境確保)



アイドリングストップ掲示板

7-3. 地域貢献活動



交通安全運動参加

平成29年7月12日実施



地域清掃活動

平成29年5月27日実施

8. 環境関連法規等の遵守状況チェック結果

環境関連法規等の遵守状況

1. 当事業所に適用される環境関係法規の遵守状況を確認した結果、違反はありませんでした。

実施年月日：平成29年9月1日

環境関係法規等名称	規制内容	遵守事項	遵守状況
廃棄物の処理及び清掃に関する法律 静岡県、静岡市の産業 廃棄物条例	産業廃棄物の収集運搬及び処分	委託契約書	○
		委託契約先許可証	○
		マニフェスト(電子・紙)の管理	○
静岡県・静岡市 産業廃棄物の 適正な処理に 関する条例	・実地、中間処理場の確認 ・責任者選定と表示 ・掲示板の表示 ・記録の保管		○
建設リサイクル法	建築物や土木工作物の 解体・新築工事	発注者へ分別解体等の計画の説明	○
	特定副産物の利用	再生資源利用計画書・実施書	○
振動規制法	特定建設作業を伴う建設工事	特定建設作業実施届	-
オン・オフロード法	建設機械の排出ガス対策	指定排ガス対策機械の使用	-
グリーン購入法	環境物品	物品購入等できる限り 環境物品等を選択	○
資源有効利用促進法	環境型経済システムの構築	製品等の3R	-
消防法	少量危険物の取扱い	少量危険物(第1～4種石油類の取扱い)	○
道路交通法・道路法	道路環境保全	過積載防止	○
建設工事公衆災害防 止対策要領	建設工事の施工に当って、公衆に 危害、迷惑を及ぼすおそれのある 地域	埋設物確認・地盤沈下防止・騒音防止 等	○
景観法	主要構造物のデザイン・色彩	設計図書(構造物のデザイン・色彩)	○
フロンの排出抑制法	・エアコンの簡易点検の実施		○

※参照 社団法人 日本建設業団体連合会
建設工事の環境法令集

2. 違反、訴訟等の有無

関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟は、過去3年ありませんでした。

9. 代表者による評価と見直し

代表者による項目別評価と見直し

項目	評価・見直し
環境活動計画	環境活動計画の取組では、地域貢献活動などは地元自治会の皆様とのコミュニケーションも取れ評価できます。この活動を持続させ他の活動にも生かしてください。
環境目標の実績	使用数量などは、現場環境、設計内容に左右される部分もあり環境活動を更に当社として取組んで行く為には、数値化された目標だけではなく、現場特性を考慮した数値化の難しい取組にも、各自が計画・実行・評価する活動を取り入れてください。
環境関連法規の対応	法規は、常に確認して最新の状態を維持するよう活動して頂きたいです。

第47期は、購入電力、軽油と、削減目標を達成することが出来ませんでした。
来期では現場環境等の特性を考慮した活動に取組みましょう。
今後も社員全員で連携し、環境活動に対する理解を深めて取り組みたいです。

三 建 工 業 株 式 会 社
代表取締役 新井 美智子 印